(別紙資料2)

平成23年度学校業務改善に係る取組状況

南あわじ市立市小学校

- 1 学校業務改善にかかる校内委員会について
 - (1)名 称 学校業務改善委員会
 - (2)構 成 校長·教頭·教諭3名 計 5名
 - (3)開催状況 学期に1回程度
- 2 取組状況
 - (1) H23 年度取組計画について

週1回「ノー残業デー」「ノー会議デー」(毎週木曜日)の実施会議回数、会議時間の縮減(朝の職員打合せ:週2日、1回の会議:1時間45分以内) メールアドレスの全員取得

事務連絡等は掲示板(職員室の黒板)、電子メールを活用 児童のデータベースの作成 児童名簿、集金袋、通知簿、出席簿のデジタル化 外部人材活用による読み聞かせ、総合的な学習、理科等の学習指導 学校支援ボランティア(家庭科実習)による授業補助 文書データ共有化による各種提案文書、申請・報告文書、学習資料等の共有化 学校行事、PTA 行事の見直し オープンスケールの期間、回数の縮減 指導要録のデジタル化

~ 昨年度に引き続き実施 、 今年度新たに実施予定

- (2) 現段階の成果
 - ・~ ほぼ実施できている

学校ルールブックの作成

- (3) 現段階の課題
 - ・「ノー残業デー」の意識の定着を実践に結びつけること。
 - ・メールアドレスは全員取得できているが、毎日チェックする習慣をつける必要がある。
 - ·学校地域連携促進事業(学校·家庭·地域連携)への取組が多忙化解消(業務改善)と関係があることを実感できるようにすること。
 - ・オープンスクールに対する教職員の意識改革を図ること。
- (4) 年度末への取組
 - ·平成24年度実施に向け、学校ルールブックを作成すること。
 - ・事務処理の化を一層進め、教職員が子どもと直接向き合う時間を確保すること。
 - ・指導要録のデジタル化を進めること。
- 3 自校(推進校)の取組を、市内各学校で有効活用のためのアドバイス
 - ・メールアドレスの全員取得
 - ・外部講師等地域の人材資源を活用した指導
 - ・毎朝の職員打合せの回数縮減と掲示板(黒板)、電子メールの活用